

復興応援職員と岩子地区住民との植樹について

平成31年 3月18日

福島県相双農林事務所

1 目的

相馬市岩子地区在住の花沢昭夫さん、遠藤時雄さんは、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた松川浦の再生を願い、平成26年4月から中洲に残った小さな松の苗を自宅前に移植して大切に育ててきました。

また、相双農林事務所では、復旧・復興工事として、海岸防災林の整備等を進めており、復興支援として、毎年他県から多くの職員を派遣いただいておりますが、派遣職員の多くは1年間派遣されて、3月末には派遣元へ戻ることとなります。

このため、中洲の海岸防災林造成工事の一部が完成し、植栽可能となったことから、地元岩子地区住民の思いと復興応援職員の貢献に感謝するため、植樹活動を行います。

2 主催者

松苗育成者（花沢昭夫さん、遠藤時雄さん）、福島県相双農林事務所

3 開催日時

平成31年3月20日（水） 10:00～11:00

4 場所

相馬市岩子字昼小屋地内（別図参照）

※駐車場所については、現地係員の誘導に従うようお願いします。

5 参加者

約30名

※相双農林事務所に派遣されている復興応援職員及び本県職員

花沢昭夫様及び遠藤時雄様並びに相馬市岩子の地域の方々

6 植栽面積

0.1ha

7 植栽樹種及び本数

クロマツ 約600本

8 その他

この植樹活動は、3月11日（月）に悪天候のため中止となった「平成30年度 復興応援記念植樹式」に替わる活動ですが、今回は参加者の植樹活動のみで、代表者からのあいさつやエール、代表植樹は行いません。

問い合わせ先

福島県相双農林事務所 森林林業部 主幹兼副部長 平野尚巳（ひらの なおみ）

電話（直通） 0244-26-1171

位置図（相馬市岩子字昼小屋地内）



植樹式会場

相馬市岩子字昼小屋 地内

復興応援職員記念植樹会場

